



令和7年度茨木市主催

つどい、つながる 文化の会議

活動実績報告書

令和8年3月2日

茨木市

サントリーパブリシティサービス

目次



1. 実施概要...P.2

2. 告知・参加者募集...P.3

3. 広報活動...P.4

4. 第1回報告書...P.5

5. 第2回報告書...P.18

6. 第3回報告書...P.30

7. 第4回報告書...P.45

8. 第5回報告書...P.54

9. 第6回報告書...P.63

10. 成果物...P.81

11. 総評...P.84

実施概要



1. 目的

文化芸術を通じた、ゆるいつながり（＝文化的コモンズ）の形成に向けたコーディネーターの育成を目的とした活動。茨木市文化振興ビジョン（第2期）を推進すべく、参加者同士や文化芸術団体との新たな繋がりを創出し、文化芸術を通じて様々な人や活動をつなげていくことを目指す。

2. 対象

概ね18歳以上、茨木市在住・在勤・在学の方

※できれば全日程参加できる方

3. 開催日時・場所・参加人数

回数	日付	時間	場所	参加人数
1	7月13日（日）	14時～16時30分	おにクル7階会議室1	15名
2	8月2日（土）	13時～15時30分	おにクル7階会議室1	12名
3	8月～9月	グループ毎	茨木市内	18名
4	9月13日（土）	14時～16時30分	おにクル7階会議室1	10名
5	10月12日（日）	14時～16時30分	おにクル3階リハーサル室	9名
6	11月15日（土）	14時～16時30分	おにクル2階多目的室C	8名

4. 主催

茨木市

5. 企画・運営

告知・参加者募集



1. 募集期間

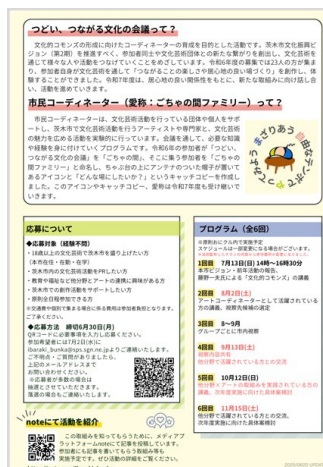
令和7年6月9日～7月7日

2. 告知方法

- ①チラシやメールにて周知
 - ・おにクルおよび近隣の文化施設
 - ・茨木市内で活動する文化芸術団体
- ②SNSや広報媒体での掲載
 - ・いばらきジャーナル
 - ・まちっと北摂
 - ・茨木市SNS公式アカウント及び広報誌
- ③その他
 - ・おにクルの利用者へ声掛け
 - ・市内連携大学へ周知
 - ・市HP等



チラシ（表）



チラシ（裏）



掲載記事

3. 申込者数

19名

（内訳：令和6年度より継続参加8名、新規11名）

広報活動



1. noteにて情報発信

昨年度より継続して、各回の実施内容や参加者の行動変化を事務局目線で執筆。参加者の執筆も含め全9本更新。市内外への認知拡大を目指した。noteとは文章・画像・音声・動画を誰でも手軽に公開できる発信プラットフォーム。

- 「ばったりハピネス」（新年度導入、参加者募集）
 - 「盗み聴き」（第1回実施内容レポート）
 - 「ずっと遠くてずっと近い」（第2回実施内容レポート）
 - 「お宝は〇〇」（第3回視察レポート Vol.1）
 - 「教育×文化芸術」（第3回視察レポート Vol.2）
 - 「豊川で広がる人のぬくもり」（第3回視察レポート Vol.3）
 - 「誰もがアートを楽しめる街、茨木市になるために」（第3回視察レポート Vol.4）
 - 「『つたえる』を考える」（第4回・第5回実施内容レポート）
 - 「つよく、つながってゆく」（第6回実施内容レポート）
- ～ は参加者が執筆



（最新集計時刻 2025年12月17日）

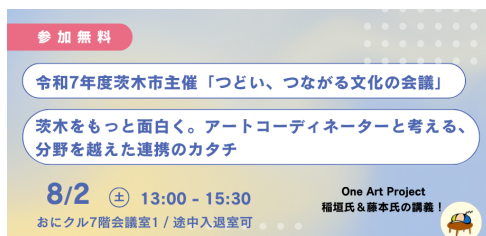


（noteアカウント https://note.com/ibaraki_bunka）

2. Peatix（ピーティックス）にて参加者募集（テスト運用）

会議告知のために各関係団体に声をかけた際、家庭の都合で定期的に参加するのは難しい等の声をいただき、都度参加者の募集を行った。集客に至らなかったが、次年度以降は効果的にPeatixも活用した集客や誘致を検討する。

Peatixとは、イベントの集客からチケット販売、参加者管理まで一括で行えるイベントプラットフォーム。



（イベントページ画像）



令和7年度茨木市主催

つどい、つながる 文化の会議

第1回

実施報告書

令和7年7月18日

茨木市

サントリーパブリシティサービス

目次



1. 私たちのゴール...P.7

2. 実施概要...P.8

3. スケジュール...P.9

4. 任意参加ツアー...P.10

5. イントロダクション、趣旨説明...P.11

6. 講義...P.12

7. ディスカッション...P.13

8. 振り返り...P.14

9. アンケート...P.15

私たちのゴール



最終ゴール

文化芸術をきっかけに、誰一人取り残さない社会をつくる。他の団体や他者と積極的につながり、つなげる役割「=市民アートコーディネーター」を担う



今年度のゴール

市民アートコーディネーターとして必要なスキルや関係性の築き方を学び、文化芸術×他分野の取組みを知ることで他者や他団体とつながるアイデアを考える



第1回 のゴール

市民アートコーディネーターのイメージをつかむ

実施概要



1. 日時

令和7年7月13日（日）14:00～16:35（13:50開場）

One Art Projectツアー（任意参加：同日11:00～12:00 福祉文化会館）

2. 場所

おにクル7階 会議室1

3. 参加者

参加者計19名

出席15名 欠席4名

4. 運営

講師：藤野一夫教授（神戸大学名誉教授）

企画運営：茨木市、SPS

オブザーバー1名：茨木市文化振興財団